

現代美術作家、曾谷朝絵の新作を中心とした大規模な個展を開催

曾谷朝絵展「とことこふわり」

会期：2022年3月24日（木）－4月4日（月） 11:00-20:00

会場：スパイラルガーデン（スパイラル 1F）



Title: sora

Size: 41x41cm

Material: パネルに紙、水彩

Year: 2021

現代美術作家、曾谷朝絵の新作を中心とした東京では初となる大規模な展覧会「とことこふわり」を2022年3月24日（木）－4月4日（月）の期間、スパイラルガーデン（スパイラル 1F）にて開催いたします。

類い稀な色彩感覚を持つ、曾谷朝絵の色と光に溢れる世界が今春、スパイラルに出現

観賞者を優しく包み込んでくれる、色彩と光に溢れた作品を制作する現代美術作家 曾谷朝絵。その活動は平面作品のみならず、色彩と空間が共鳴し合うインスタレーションやパブリックアートなど幅広いジャンルに及んでいます。

会場では、コロナ禍で都市の空き地に生い茂るようになった雑草からインスパイアされた作品群、水彩やパステルによる新作のほか、油彩の大作や会場の光溢れるガラス面を生かした新作インスタレーションなど、類まれな色彩感覚を持つ曾谷朝絵の多彩な活動を総体的にご紹介いたします。また本展は、曾谷の創作のアイディアの源となっているドローイングの数々を、この度、展覧会で初めてまとまった形で公開する貴重な機会となります。

雑草や水を湛えた洗面器、部屋に差し込む光など、日常の何気ない景色が曾谷の手により柔らかく鮮やかな色と光となって奏でられる世界をお楽しみください。

この機会に、ぜひ本展の掲載・取材の検討をお願いいたします。

■掲載に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

スパイラル／株式会社ワコールアートセンター 広報 金子 朱

〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23 TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7840

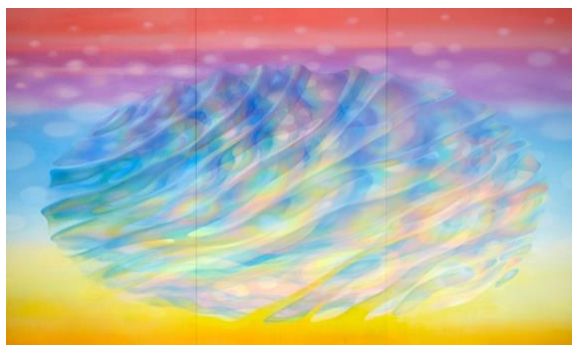
E-mail press@spiral.co.jp <http://www.spiral.co.jp>

spiral

本展の見どころ

——アトリウムに展示される 28 枚の連作《Washbowl》と油彩の大作《fuwari》

スパイラルガーデンのアトリウムを囲む螺旋状のスロープの壁には、ほぼ実物大の洗面器をモチーフに描かれた《Washbowl》のシリーズが展示されます。パステルで描かれた 28 枚から成るこのシリーズは、水を湛えているものや空っぽのものなど様々な状態の洗面器に光が差し込み乱反射するさまを、夜から朝、昼、夕暮れ、夜と徐々に日に移り変わる様子と、新月から満月までの月の満ち欠けのイメージを重ね合わせています。そして、自然光が降り注ぐ中央の空間には 2.4 メートル×4 メートルの曽谷が手がけたサイズとしては最大級である油彩の大作《fuwari》が《Washbowl》の天体に囲まれた巨大な光の海として出現します。



Title: fuwari
Size: 240x400cm
Material: パネルに綿布、油彩
Year: 2022

——コロナ禍により変容した都市の風景を描いた植物のシリーズ《Bloom》《Spring Burst》

曽谷はいつもの散歩道で、ある日、雑草が頭上高くからジャングルのように繁っているという異様な光景を目にします。コロナ禍で開発事業がストップした空き地から、さまざまな種類の雑草が枝葉を広げる様子は「美しいだけでなく暴力的なまでのエネルギー」や「都市と自然のパワーバランスの危うさ」を感じたと話します。これらからインスパイアされた《Bloom》《Spring Burst》などのシリーズは、都市の隙間に生い茂る雑草のように、コロナ禍で私たちの心に生まれた隙間にも人工的に刈り込まれていない、野性的なクリエイションに満ちた何かが生えてきているはずだという思いが込められた作品です。



画像左
Title: Topia
Size: 21x29.7cm
Material: 紙に色鉛筆
Year: 2021



画像右
Title: Bloom
Size: 41x41cm
Material: パネルに紙、水彩
Year: 2020

——曽谷朝絵の散歩コースを作品で辿るように構成された展示会場

「雑草の森をとことこ抜けると、天体に囲まれた海に出てふわりと浮かぶ——。」これはコロナ禍になってから頻繁に通ったという、曽谷お気に入りの散歩コースの様子です。展覧会会場は、タイトル「とことこふわり」のように、曽谷が散歩道で目にした世界を作品を通して鑑賞者が体験できるように構成されています。太陽の光が降り注ぐ昼間、日が暮れ始める夕方、日没後の夜の景色など、一日のなかで表情を豊かに変化する作品をのんびりと散歩をするようにご鑑賞いただけます。

関連企画

スパイラルカフェ 曾谷朝絵「とことこふわり」展 オリジナルブレンドティー “Spring Bloom”

展覧会会場を眺めながらご飲食をお楽しみいただけるスパイラルカフェでは、曾谷朝絵の描く鮮やかな光と草花の世界をイメージした展覧会オリジナルブレンドティーをご用意しております。ローズ、マロウブルー、マリーゴールド、ハイビスカス、ローズヒップの華やかで香り豊かなハーブを中心に目にも楽しいドリンクです。ご注文のお客様には、食べられる花エディブルフラワーをあしらったクッキーとともにご提供します。ぜひご賞味ください。

提供期間 2022年3月24日（木）～4月4日（月） 11:00～20:00

価格 1,280円（税込）*各日数量限定のため、無くなり次第終了。

店舗 スパイラルカフェ（スパイラル 1F）

詳細 <https://www.spiral.co.jp/topics/spiral-cafe/soya>



アーティストグッズ

会場では曾谷朝絵の作品集『宙色』、ポストカード、アクリルキューブ「niji・iro」ほかアーティストグッズの販売を予定しています。



作品集『宙色』表紙



作品集『宙色』中面



アクリルキューブ「niji・iro」

ドキュメントブック

曾谷朝絵展「とことこふわり」の開催を記念して、ドキュメントブックを2022年3月24日（木）より展覧会会場にて販売予定です。本カタログでは、出展作品の画像、曾谷朝絵による展示エリアごとの作品解説、制作の風景や作家インタビューをはじめ、展覧会キュレーターの難波祐子による書き下ろしの論考、スパイラルシニアキュレーターの岡田勉によるテキストなどを収録。会場をめぐりながら楽しめる仕様です。

曾谷朝絵展「とことこふわり」ドキュメントブック

発売日 2022年3月24日（木）予定

デザイン so+ba

*詳細は https://www.spiral.co.jp/topics/spiral-garden/soya_asae_exhibition

にて随時ご案内いたします。

プロフィール

曾谷 朝絵 Asae Soya

美術家。絵画とインスタレーションの両面で制作を続けている。光と色彩に満ちあふれたその作品は、観る者の視覚を越えて身体感覚を呼び起こす。2006年東京藝術大学大学院博士後期課程美術研究科油画専攻にて博士号（美術）取得。2001年「昭和シェル石油現代美術賞」グランプリ、2002年「VOCA展2002」VOCA賞（グランプリ）、2013年「横浜文化賞文化・芸術奨励賞」、「神奈川文化未来賞」他、受賞多数。2013年に水戸芸術館にて大規模個展「宙色（そらいろ）」を開催するなど全国で発表多数。東京、ニューヨークや西安（中国）などで展覧会やパブリックアート制作。2014年文化庁在外研修員としてニューヨークに、2018年TOKAS二国間交流事業派遣クリエイターとしてバーゼルに滞在。作品集「曾谷朝絵 宙色（そらいろ）」を青幻舎より刊行。

<http://www.morning-picture.com>



開催概要

曾谷朝絵 「とことこふわり」

Asae Soya Exhibition “tokotoko fuwari”

会期：2022年3月24日（木）－4月4日（月） 11:00 - 20:00 会期中無休

会場：スパイラルガーデン（スパイラル 1F） 東京都港区南青山 5-6-23

主催：曾谷朝絵展実行委員会

キュレーター：難波祐子

会場構成：番場俊宏（株式会社エイバンバ）

企画協力：スパイラル

会場協力：株式会社ワコールアートセンター

特別協賛：株式会社 FREEing

協賛：株式会社カネカ

助成：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

公益財団法人野村財団

公益財団法人 小笠原敏晶記念財団

協力：株式会社協進印刷

株式会社中川ケミカル 西村画廊

後援：横浜市文化観光局

URL：https://www.spiral.co.jp/topics/spiral-garden/soya_asae_exhibition

新型コロナウイルス感染症対策に伴い、開催時の状況によって営業時間・運営方法・プログラム等が変更になる可能性があります。また、ご来場のお客様におかれましても、感染症防止対策にご協力をお願いしております。詳細は Spiral Web（<https://www.spiral.co.jp/topics/spiral/2>）をご確認ください。